ブラウン・バニー (2003)

THE BROWN BUNNY

メディア 映画
ジャンル ロマンス　ドラマ
製作国 アメリカ／日本
色彩 Color
時間 90分
初公開日 2003/11/22
公開情報 キネティック
映倫 R-15

【キャッチコピー】
愛にさすらう

バイクレーサー、バドの旅が終わるとき、デイジーは悲しみの彼方からやって来る。

【解説】
2003年のカンヌ国際映画祭で前代未聞の激しいバッシングに晒された問題作。かつての恋人への思いを募らせ、強烈な喪失感に苛まれる孤独なバイクレーサーの姿を繊細なタッチで綴ったロード・ムービー仕立てのラブ・ストーリー。「バッファロー'66」のヴィンセント・ギャロが監督・主演から撮影や編集にいたるまで、製作に関わるほとんどの作業を自ら手掛け、自身のプロ・バイクレーサーの経験を活かした哀愁漂うキャラクターを創作。共演は「ＫＩＤＳ」「ボーイズ・ドント・クライ」のクロエ・セヴィニー。
バイクレースで各地を巡業するレーサーのバド・クレイ。ニューハンプシャーでのレースを終えた彼は、黒いバンに自分のマシンを積み、次のレース開催地であるカリフォルニアへ向かう。その道中である日、かつての恋人デイジーの母が住む家に立ち寄るバド。そこでは、デイジーとの幸せな思い出の象徴だった茶色い子ウサギが今も変わらぬ姿で飼われていた。動揺しながらも再びアメリカ横断の旅に出たバドは、それぞれ花の名を持つ女と出会っては立ち去ることを繰り返す。やがて、デイジーと一緒に暮らしていたロスの小さな家に辿り着くのだが…。

【クレジット】

監督	ヴィンセント・ギャロ	Vincent Gallo	
製作	ヴィンセント・ギャロ	Vincent Gallo	
脚本	ヴィンセント・ギャロ	Vincent Gallo	
撮影	ヴィンセント・ギャロ	Vincent Gallo	
美術	ヴィンセント・ギャロ	Vincent Gallo	
編集	ヴィンセント・ギャロ	Vincent Gallo	
音楽	ゴードン・ライトフット	Gordon Lightfoot	
出演	ヴィンセント・ギャロ	Vincent Gallo	バド・クレイ
	クロエ・セヴィニー	Chloe Sevigny	デイジー

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.